

2018年7月9日

関係各位

高千穂交易株式会社

高千穂交易、次世代の『モバイル認証プラットフォーム Usher』の販売開始 ～モバイル ID バッジにより企業の認証を統合し堅牢且つ簡単に～

高千穂交易株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:井出尊信、証券コード 2676)は、マイクロストラテジー・ジャパン株式会社と、企業の物理的な資産やアプリケーション資産へ安全にアクセスするため、従来の ID カード、パスワードに代わるソフトウェア証明書であるモバイル ID バッジをスマートフォンへ提供する『モバイル認証プラットフォーム Usher』の国内販売代理店契約を締結し、その販売を開始しました。

多くの企業が、オフィスの入退室時にリーダーにプラスチック製の ID カードを用いて物理セキュリティへの認証を行い、一方で、企業内のネットワークへのアクセスや業務利用するウェブアプリケーションやクラウドアプリケーションへのログオンにはそれぞれ異なる ID とパスワードを用いて認証するなど、管理が煩雑化し、手間のかかる方式を採用しているのが現状です。

クラウドサービスの活用が現代のビジネスの中心となり、多種多様なサービスを利用していく中で、サービスごとに異なる ID やパスワードが氾濫し、他方で物理認証用カードが増えることでユーザーへの管理負荷の増大や安全性の低下につながります。また、システムがうまく連携していないため、運用が不便でもあり、セキュリティの問題が発生した際や運用における非効率の原因の究明に必要なデータを生成することも容易ではありません。

『モバイル認証プラットフォーム Usher』は、Usher アプリケーションをインストールしたスマートフォンに正しい権限を持ったモバイル ID バッジを配信することで、従来のような ID やパスワードを不要とし、SAML*対応のクラウドアプリケーション、ウェブサイト、リモート VPN またはワークステーションなどへの安全で容易なアクセスを可能にします。それにより、従業員の生産性を向上させ、システムの連携が可能になることで、従業員の行動やシステムの活用状況に関する貴重なデータを生成できるようになります。また、業務の必需品となる PC へのログオンを従来のパスワード認証からスマートフォンを使った Bluetooth 認証へ切り替えることもできます。

さらに、様々な既存の入退室管理システムと直接接続できるため、全面入れ替えすることなく、既存のシステムと連携させることで、優先順位や緊急性の高いものから順次最新のシステムに切り替えることが可能になります。GPS、Bluetooth、生体認証機能を活用してユーザーを識別し、割り当てられた権限に基づいて入退室管理システムへのアクセス権を付与しますが、ユーザーはスマートフォンを利用して、Bluetooth 近接、QR コード、デジタル・キーなどの様々な認証方法で施設にアクセスできます。

また、リアルタイムでユーザー（従業員）の位置情報を獲得ができることから、テレワークなどの多様な働き方の推進に必要な所在管理や緊急時の従業員の安否確認などへの活用も期待できます。

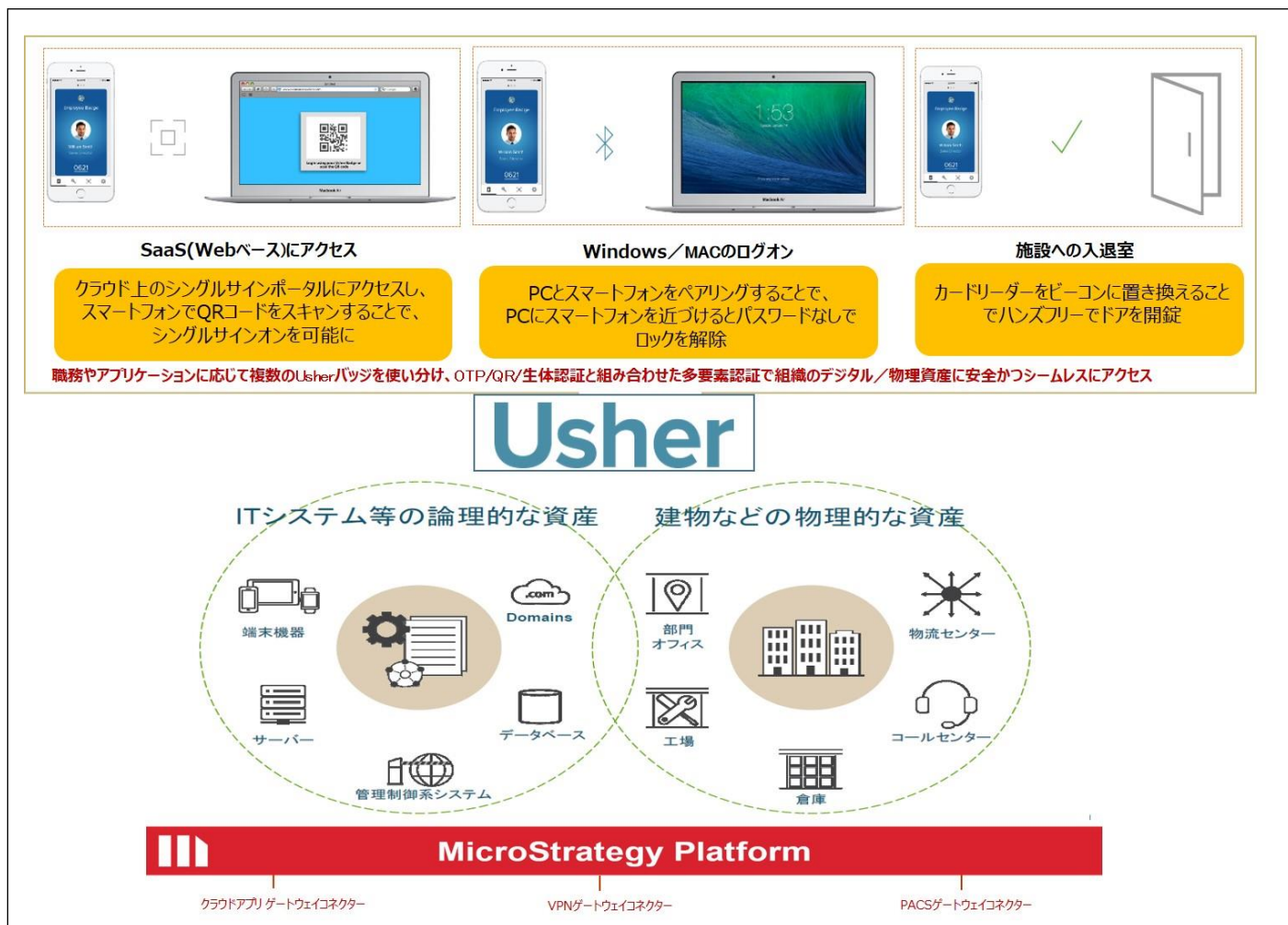
【Usher 導入による企業側メリット】

- ・モバイル ID バッジにより社員証等の認証カードが不要（紛失や偽造のリスクを回避）
- ・ソフトウェア証明書で企業資産へのアクセスをセキュアで容易に
- ・企業で利用している全てのアプリケーションへのアクセスに多要素認証を提供
- ・リアルタイムで、ユーザー（従業員）の位置情報を獲得、コミュニケーション可能
- ・企業資産へのアクセス情報を、リアルタイムで可視化することで資産活用を高度に分析
- ・小売業様などで自社のアプリケーションとの連携により、デジタルマーケティングへの活用が可能

【Usher 導入によるユーザー側メリット】

- ・複数の ID/パスワードの管理が不要に
- ・シングルサインオンで、生産性が向上
- ・社員証の紛失・盗難・偽造の不安がなくなる（管理コストの削減）
- ・福利厚生施設の利用やポイント付与のためのロイヤリティカードとしての活用

【Usher イメージ】



当社は、この『モバイル認証プラットフォーム Usher』をこれまでに販売したリモートアクセス装置や入退室管理システムをご利用されている既存ユーザー様へシステムの拡張提案を行い、初年度 1,000 ユ

ーザー、次年度 2,500 ユーザーの販売を目指します。

尚、2018年7月11日(水)～13日(金)に東京ビッグサイト(東京都江東区有明)にて開催される
オフィスセキュリティ EXPO(西ホール、小間番号 23-57)へ出展しデモンストレーションを致します。

ご興味のある方はぜひご来場いただきたくお願い申し上げます。

*SAML(Security Assertion Markup Language)は OASIS で策定されたマークアップ言語で、異なるインターネット
ドメイン間でユーザー認証を行うための標準規格。

【マイクロストラテジー・ジャパン株式会社について】

住所 東京都千代田区一番町 1-13-1 新半蔵門ビル 2階

設立 2003年7月

代表者 チュー・チェン・クアン

URL <http://www.microstrategy.co.jp>

■このニュースリリースに対するお問い合わせ

高千穂交易株式会社

管理本部 総務チーム 椿

TEL : 03-3355-1125 / E-mail : ktsubaki@takachiho-kk.co.jp